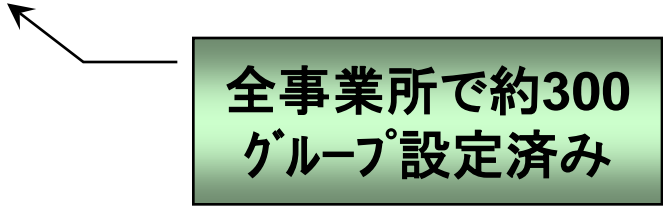


1. 作業者グループの設定

作業者グループ:リスク評価の対象単位

- 同一ばく露リスク下にある作業者の集まり(3-10人程度)
- 組織図、作業状況に基づき設定する
- 全ての作業者が必ずどれか1つの作業者グループに入る



全事業所で約300
グループ設定済み

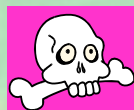
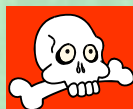
2. 定性曝露評価

- 曝露の推定 -

作業者グループ

作業エリア(装置) A

有害因子 単位作業



エリアB

エリアC

曝露情報を収集する

[長期曝露(通年) . 及び短期曝露(短時間作業毎)]

1. MSDS(化学物質安全データシート)
2. 職場ヒアリング
3. 作業観察
4. 他事業所情報(社内データベースより)